



12月の行事予定

- 1日(水) 劇団風の子公演
- 6日(月) 避難訓練
- 16日(木) 発表会予行
- 17日(金) 誕生会
- 25日(土) 発表会



1月の行事予定

- 13日(木) もちつき
- 14日(金) 誕生会
- 26日(水) 避難訓練



12月29日(水)～令和4年1月3日(月)
年末年始のため休園となります。

ほし組おでかけ保育



11月5日(金) ほし組おでかけ保育に行ってきました。山を散策して栗や色とりどりの落ち葉を拾って自然を感じたり、東4丁目グラウンドである保育園のほし組と一緒にしっぽとりやなべなべそこぬけ、スタンプ大会をしたりして楽しい時間を過ごしました。

そら組デイキャンプ



11月9日(火) そら組デイキャンプに行ってきました。まずは、きれいに紅葉した山の中をハイキング。途中にはダムもあり、「ゴー」と大きな音をたてて水が流れる様子に興味津々でした。最後にはシーソーやターザンロープなど、園にはないアスレチック遊具でたっぷり遊び、大満足の子どもたちでした。

丘の上知恵袋

Q. 保育園イヤ!という時に気持ちを切り替えさせる方法がありますか?

- ・「今日の給食(おやつ)美味しそう!いいなあ」「友だち(先生)と遊べるよ」「大好きな服を着ていこう」「今日は〇〇するかもよ」など期待が持てるような声掛けをする。
- ・嫌な理由を聞いて「そっかー。嫌なんだね」と受け止めて沢山抱きしめる。「先生に言ってあげるから!」と言う。
- ・「今日は行くけど違う日にお休みしよっか」「あと〇日行ったら休みだよ」と頑張る目標を作る。
- ・シーツ付けを一緒にするなどのお手伝いの役割を与えると行く気になることもある。
- ・「お母さんも仕事行きたくない!」とだだをこねると「行こう?」と言ってくれる。
- ・平日と一緒に休んで親子の時間を作る。
- ・「明日は一緒に保育園とお仕事頑張ろう」と約束をする。お互い頑張る。
- ・「今日はご機嫌ななめです!すいません」と保育園に預けています。行ってしまえば楽しくしています。
- ・「いつも頑張ってるね、ありがとう」と伝えている。
- ・物やYouTubeでつる。

たくさんのご意見ありがとうございました♪

今月の“教えて♪”

Q.野菜を全然食べようとしません。何か良い調理方法などあれば教えてください
また帳面に用紙を貼りますのでご意見を記入して下さい。ご協力よろしくお願いします。

園だより NO. 436号

くまのこだより

令和3(2021)年12月1日(水)発行
さくらが丘保育園



社会福祉法人 岡山こども協会

『園児の心に向き合う』

今年度、異動で自身が卒園したさくらが丘保育園に戻ってきました。懐かしい園舎にいつもワクワクしながら来ています。園に来たばかりの頃は、子どもたちから「どこから来たの?」などたくさん質問があり、一人ひとりに答えました。次第に子どもたちと仲良くなり「おくすりせんせい」などと呼ぶ子もいます。

今年度は、園児の心に向き合った関わりができるよう取り組んでいます。4月当初 Aさんは、登園後保護者と別れる時涙が止まらず暗い顔をしていました。そんな時、ずらんで遊ぶとニコニコ笑顔が戻ってきました。月日が経ちクラスの友だちが、Aさんのことを気にかけて、声をかけたりあそびに誘ったりするようになってからは、涙を流すことも減り笑顔が増えました。Bさんは、4月から定期的に身体の不調を訴えその都度、全身状態の観察を行い熱がない時は様子を見ていました。Bさんが身体の不調を訴える時は、顔つきが暗く不安げでもだちとあそんでいる時の顔つきとは違って変わります。Bさんに身体の状態をよく聞いたり保冷剤などが必要な時使用したりすると徐々に顔つきもよくなります。

子どもも心の不安や心配事が、時に身体の不調を引き起こしたり、涙が止まらなくなったりします。そんな時はそばで園児の心に向き合っていきたいです。

平田 芽生



住所 赤磐市桜が丘東 6-6-704
電話 (086)995-0104
IP 電話 050-3494-4820
FAX (086)995-0164

はなぐみ       つきぐみ



ホールで遊んだ時のこと。こどもたちはハイハイで移動することが多くなり、ボールやいもむしの玩具を追いかけて「まてまて〜。」スピードもどんどん早くなり、成長している姿に嬉しくなります。

園庭で転倒したAさんに向け「大丈夫?」「よしよし」等の声かけをしていたBさんとCさん。優しい心が育っていると感じました。



仲間と共に育つことを小さなころから積み重ねると、友だちの心に触れる機会が増えて、感情などの内面の育ちが見られます。園が人とのかけ橋の場でありますように。

興味のあるものに向かって進む時の目は、とてもキラキラしています。その前向きな力をいつまでも持ち続けてほしいと願います。



ゆきぐみ



ほしぐみ



さつまいもクッキングを終えて、部屋に帰ると、絵本の『おーい おーい』を棚から取り出して、ページをめくっていました。そして、「さつまいもあったよ」と、保育者に知らせていました。実際のさつまいもと、絵のさつまいもが同じものということがよく分かっているんだと驚きました。

健脚活動で、どんぐり公園に行った時のこと。どんぐり拾いをしていたDさんとEさん。バラバラになって落ちているどんぐりとどんぐり帽子を見つけるとどんぐりにどんぐりの帽子をかぶせて「似合う?」とお互い持っているどんぐりを見せ合っていました。どんぐりのことを自分のことのように話す姿がほほえましかった！コマです。

体験したことが絵本の中と“おんなじ”身近な人と自分と“一緒だね”何だか一緒にほっこりするね。また、“おんなじ”がわかるって見比べができるようになった証拠です。ごまかせませんよ。



ごっこいね    そらぐみ
 にじぐみ

健脚活動で東6丁目の公園に行ったときにすべり台で遊びました。すべり台を滑る順番を並んで前の友だちをおすこともなく、待っていました。

園庭に消防車がやってきた日の自由あそびの時のこと。「火事です」「みんな出動するぞ」と声が聞こえたので見てみると、数人で集まって消防士ごっこをしていました。友だちとイメージを共有しながら、自分たちが見たこと、聞いたことをすぐにあそびにつなげていました。

ここでこれをしたのは、自分だけじゃない。自分だけよければいいんじゃないんだと頭で考えるのではなく、肌で感じる時期です。

こんな大人になりたいな。こんな仕事につきたいな。という思いがで始めるころ。いろいろな世界の素敵な大人を見てほしいですね。

こどもたちだけのこどもの世界。空想の世界で、笑い合ったり、共感し合ったり。その世界にどっぷり浸れる時間を大人も大切にしたいです。

